

築四十年

# 家族との思い出の家をリフォーム

## お悩み+カルテ

甲府市内  
案件



今回は、屋根と外壁のリフォームの事例をご紹介します。和風建築の風情あるお宅を、今後も安心して住んでいただけるようにリフォームをさせていただきました。

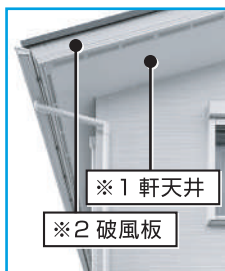
### 数えきれない思い出

昭和五六年。家族も増え、少しゆとりのあるご自宅を建てることになったお施主様。夢と希望を反映し、素敵なお家となりました。構想においても、

奥様は、設計士さんにご自分のイメージを伝えるため、建築雑誌から切り抜いたアーチ状のドアや壁に埋め込まれた本棚等、いくつかの写真を図面に貼って渡されたそうです。そのような建築当初の思い出はもうありません、今は独り立ちされたお子様たちとの思い出もたくさん詰まった大切なお宅の修繕に関わらせていただいた事に、心から感謝しております。

### 住宅は、建てると同時に劣化が始まる

昨年初冬。「二階屋根の裏側の「軒天井（のきてんじょう）」※1が剥がれて困っている」というお客様からのご相談を頂きました。屋根と屋根裏を点検したところ、側面の「破風板（はふいた）」※2や外壁にも亀裂が入っている部分を発見。特に破風板は、経年劣化と台風などの



※1 軒天井  
※2 破風板

「横からの雨が傷みの原因でした。足場を設置して、軒天井や破風板の他に外壁や瓦の塗装も詰め直しました。」



外壁・瓦の塗装の詰め直しも

### 劣悪な修繕を損なわない

今回のリフォームで特に気を付けたポイントは、



家の顔ともいえる玄関周りの傷みもきれいに修復

家屋全体の劣悪な修繕を避けたい。軒天井用の素材は多数ありますが、最も違和感のないラワン材の無垢材を使用し、既存の軒天井との差を最小限に抑えました。



大きな鉄骨製の雪止めは、老朽化のため撤去。屋根の上にステンレス製のアンクルを取付け

### お施主様のご感想

長く住んでいるので、傷んでいましては思っていました。二階の屋根など近くで見られない場所にも傷みがあるとは思いませんでした。思い切って全体をリフォームできて本当に良かったです。これまでも何度か小さな修理もご対応いただいていた上、丁寧な調査後のご提案でしたので安心してお願いできました。



### 今回の問題解決

#### 問題点

自宅の傷んだ箇所を修繕したい

#### 解決策

調査の結果、お施主様も気付かれなかった傷みも見つかり、同時の修繕をご提案

#### 結果

思い出を残しつつ、引き続き安心してお住まい頂けるリフォームを行い、大変ご満足いただけました

# お家の知恵袋

## 住宅は私たちの身体とよく似ている

当社が、皆様の大切な家を守る『住まいのかりつけ医』として、長年修繕やリフォームという形で関わらせていただく中、気が付いたことがあります。それは、家屋というものは、人の身体とよく似ているんですよ。



## 住まいにも対処療法と原因療法がある

病気を治すにも対処療法と原因療法があるように家のリフォームにも対処療法と原因療法があります。

対処療法とは、疾病の原因に対してではなく、主要な症状を軽減するための治療です。

一方で、原因療法は、疾患の完全な治癒を目指して原因そのものを取り除くこととする治療法です。

とりあえず、何年か持てばよいと考えるとリフォームする場合は対処療法でよいと思います。

また、これから十五年、二十年と住み続けるためにリフォームをするなら、原因療法をお勧めします。ただ、どちらにしても意識して

いただきたいのは、リフォームの目的をできるだけ明確にするということ。つまり何故このリフォームをするか？そして、どのような完成形にしたいのか？というビジョンを、できるだけ明確にしたいことが重要です。

なるべく、後回しにしないことが肝要

とはいえ、ご自分だけで考えてもなかなか答えが出にくいもの。また、ご家族だけで検討されても確かな結論が出にくく、結果後回しにされがちだと聞きます。

これまでの現場の経験上、もう少し早くご相談いただければ修繕箇所が広がらなくて済んだと思われる事例は少なくありません。

これは私たちの身体の病気と同じではないかといつも感じています。その様な意味で言えば今回、本紙表面でご紹介したお客様は原因療法、つまり劣化箇所から外回りの総合的なリフォームをされた例といえます。



また、先日伺った別のお客様は、これとは全く反対の事例でした。ご子息二人が県外で働いているため、外壁の総合的なリフォームは行わず、水漏れへの取り急ぎの対処のみを行い、今後は屋内等気になるところから重点的に検討

されたということです。また、「今までご家族と話す機会がなかなか持てなかった『未来に向けてのプラン』が明確になったと仰っていただけました。

早目の対処が無駄を抑えることに

前述の通り、考え方やご事情により修繕方法が対処療法になるのか原因療法になるのかは分かりませんが、身体と同じく、なるべく早目の対処を行うことが、無駄な出費を抑えたり、家の寿命を延ばすことに繋がります。

是非このような事例をお心に留めて置いていただければと思います。

## 冬号のお客様より嬉しい感想

前号で、浴室脱衣所のリフォームをご紹介させていただいたお客様のご息から感想をいただきました。今までの浴槽よりも広いので足が伸ばしやすく、スマートフォンを片手に30分ほど湯船にゆっくりつかるそうです。何より浴室が温かくなったのを実感されたとのこと。ご感想、誠にありがとうございました。



## 我が家の体調をよく知っている「かかりつけ医」づくり

住宅も、私たちの身体と同じように徐々に故障箇所が増えていくもので、その症状や原因は、建物によって様々です。ご自宅の状態をつぶさに知る専門家が近くにいれば、困りごとが起きた時の「無駄な心配」や「無駄な費用」を減らすことができます。

毎週土曜日は「住まいの往診日」ご自宅のお悩みを直接お聞きします！



- 日程：毎週土曜日
- 時間：1組様 90分程度
- 往診場所：弊社、もしくはお宅訪問（車で20分圏内）も可能です。
- 午前10時～午後3時
- 申込：電話予約（下記電話番号まで）

## 裏メニュー

ご実家をリフォームの際    空家を修繕する際    老朽化の解消工事の際

リフォームのオプションの「不用品処分」。大変ご好評いただいております。処分したい物があるけれど車が無い・人手がない。そのような時は、一度ご相談ください。



## 「迅速、丁寧、親身」リフォームのふるや

リフォームのふるや 🔍 検索

有限会社 古屋商店 / 甲府市朝気 1-2-66  
一級建築事務所 山梨県知事登録 第 301815 号  
山梨県知事許可 (般 -22) 第 9473 号管工事業

コトミナオナオシ  
055-237-0704



スマホでHPがご覧いただけます